

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成18年4月20日(2006.4.20)

【公開番号】特開2002-34472(P2002-34472A)

【公開日】平成14年2月5日(2002.2.5)

【出願番号】特願2000-220192(P2000-220192)

【国際特許分類】

A 2 3 L	1/09	(2006.01)
A 2 3 G	3/34	(2006.01)
A 2 3 G	3/48	(2006.01)
A 2 3 L	1/03	(2006.01)
A 6 1 K	8/00	(2006.01)
A 6 1 Q	11/00	(2006.01)

【F I】

A 2 3 L	1/09	
A 2 3 G	3/00	1 0 1
A 2 3 G	3/00	1 0 6
A 2 3 L	1/03	
A 6 1 K	7/16	

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月6日(2006.3.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】無水トレハロースを含有することを特徴とする温熱付与剤。

【請求項2】無水トレハロースを含有することを特徴とする加水用食品。

【請求項3】無水トレハロースと60以下の水性媒体とを混合することを特徴とする加水食品の製法。

【請求項4】無水トレハロース100重量部に対して、60以下の水性媒体を0.1~1.5重量部の範囲で混合することを特徴とする請求項3記載の加水食品の製法。

【請求項5】無水トレハロースと60以下の水性媒体とを混合して加水食品を調製するための請求項2記載の加水用食品。

【請求項6】無水トレハロース100重量部に対して、60以下の水性媒体を0.1~1.5重量部の範囲で混合して加水食品を調製するための請求項2又は5記載の加水用食品。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

また、上記の目的は、無水トレハロースを含有することを特徴とする加水用食品によって達成される。

また、上記加水用食品は、無水トレハロースと60以下の水性媒体とを混合して加水食品を調製するための加水用食品とすることが好適である。更には、無水トレハロース1

0.0重量部に対して、6.0以下の水性媒体を0.1~1.5重量部の範囲で混合して加水
食品を調製するための加水用食品とすることが好適である。